

Dealethea(ジアレティア)

集中力、判断力を高めると共に、
記憶力や認知機能も補ってくれるサプリメントの誕生！

●記憶力・集中力を補う安全成分をバランス良く配合



※右記配合量は大人用 4錠/1日の含有量です。

鶏ムネ肉由来プラズマローゲン
高配合1,500μg 業界最大容量



●知的栄養成分として、今注目されている鶏ムネ肉プラズマローゲンを1500マイクログラムも配合しました。「考えるチカラ」「集中できるチカラ」をケアしてくれます。物覚えや行動力の低下の際に、役立つ成分です。鶏ムネ肉プラズマローゲンは丸大食品の原料を使用しています。

ルンブルクスルベルス
120mg配合



●血流を気にかけている人のために生産された、希少な原材料から有効成分を特別製法で安全に抽出した原料です。この成分が配合されている事で、サプリの成分が全身にめぐります。

イチヨウ葉エキス
140mg配合



●フラボノイド配糖体とテルペンラクトンの二つの成分を配合しました。認知症に重要な要素「記憶力」を海外医薬品レベルにサポートします。

フェルラ酸
103mg配合



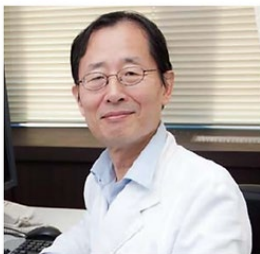
●フェルラ酸はポリフェノールの一種で、植物の細胞壁などに含まれる成分です。脳機能改善効果や高血圧改善などの効果があり、最近では軽度のアルツハイマー病の症状改善についても注目されています。



この内容成分は、まず「ルンブルクスルベルス」によって血流を改善し、脳全体に「プラズマローゲン」「フェルラ酸」「イチヨウ葉エキス」を届けて脳細胞を健全化させ、そこに「ビタミンB類」が届き糖を効率良くエネルギーにすることで細胞が活性化され、脳の健康を維持・増進させることを目的に組み合わせた内容成分となっており、このバランスがもっとも効果的と考えられています。

【サプリメント開発監修医師】

元京都大学教授・医師・医学博士
白川太郎 先生



医療法人兎月会 如月総健クリニック 院長
中華人民共和国 江蘇省無錫市濱湖区康僑病院総院長

1983年京都大学医学部卒業。英国オックスフォード大学医学部に留学を経て、
2000年京都大学大学院医学研究科教授。
2008年長崎県諫早市にユニバーサルクリニックを開設、院長に就任。
2018年赤坂フロイデクリニック 院長に就任。
ネイチャー、サイエンスなど一流科学誌へ多数論文を発表。

自身の母親から息子の名前を忘れられるという症状を見てアルツハイマー向けのサプリメントを開発することになる。

◆例 1 アルツハイマー型認知症 (86歳女性)

脳血管出血を患い、その後アルツハイマー病を併発、異常行動・徘徊・息子を見ても誰か判断できないなど（見当識の間違い）の症状が確認された。介護レベルは3~4で自宅での介護が困難。
ジアレティアの飲用を開始投後2週間ほどで10分以上の会話のやり取りができるようになり、九九の計算が完璧にできるまで回復し、家族の名前が一発で答えられるほどに改善し、簡単な会話ができるまで回復した。
驚くべきことに、長谷川式のスクリーニングテストでは、**8点のスコアから15点まで回復**をした。
（30点満点、4点以上のスコア回復は顕著な回復例）
（白川太郎 医師からの報告）

◆例 2 レビー小体型認知症 (70代男性・医師)

睡眠時に異常行動をするようになる。奥様からの報告では夜中に起きて叫ぶ怒る暴れる。（レム睡眠異常行動）その場にはいない蜘蛛が見えるなどの幻覚もある。精神科を2件受診し両方の医療機関で「レビー小体型認知症」のリスクが高いと診断をつける。ジアレティアを飲み始め**2日後から幻覚が無くなり、睡眠異常行動も少なくなりいびきは寝言程度まで軽減**する。
※レビー小体型認知症としては驚異的な効果である。現在も内科医としてご活躍。
（関野一医師からの報告）

◆例 3 脳梗塞後遺症 (60代男性・脳梗塞発症数年経過)

脳梗塞発症後、半側空間無視があり、免許を返納。ジアレティアを飲み始め、**1週間で半側空間無視が改善し、立体構成試験が満点**となり、**免許再交付**。15か月経過した後も問題なく運転を継続できている。
（福田克彦 医師からの報告）
※半側空間無視とは 視力には問題はないのに目にしている空間の半分に気が付きにくくなる障害で、どちらか左右の空間を認知出来ない状態の事を言います。極端に言えば左半分もしくは右半分の空間がなくなってしまう状態です。

◆例 4 認知症 (83歳女性)

ご家族は、当初サプリメントに対して懐疑的だったが、長谷川式の回復事例をみてジアレティア服用開始。飲用開始前の長谷川式認知症スケール(HDS-R)17点が**1か月後測定時29点まで改善**、本人もジアレティアを飲み始めてすぐにすっきりとしたと回答。（4点以上のスコア回復は顕著な回復例）
（白川太郎 医師からの報告）

◆例 5 注意欠陥・多動性障害 (ADHD) (男児・小学5年生)

学校でプリントを配られたことを覚えていられない。又、宿題の書き方が書いてあるものを覚えられないので、都度確認が必要になり、課題の処理に時間がかかる。学校であった出来事を自宅で母親に伝えられない。ジアレティアを飲み始めて2週間で、周囲の大人が変化を感じるようになる。学校での**出来事を覚えている**。配られたプリントを**忘れずに母親に渡せるようになる**。
（関野一医師からの報告）

◆例 6 勉強サポート/健常な児童 (女児・小学6年生・中学受験時)

朝から夕方まで受験勉強のため学習塾で勉強。塾が始まる前にジアレティアを摂取すると小1時間ほど**頭が冴えてきたことを自覚**。偶然かも知れないが、入試試験当日にジアレティアを摂取して受けた学校は**2校とも合格**し、摂取しないで受験した学校は不合格となった。
（高山智 公認心理士からの報告）

◆例 7 疲労回復・むくみ/健常人 (64歳女性)

新規取引先の沖縄の会社との打合せで、早朝の始発便で羽田空港から那覇まで移動、搭乗30分前にジアレティアを飲用してから搭乗したところフライトの**疲労感が全く無く**、そのまま仕事を済ませることができた。
また、日帰り帰京のハードスケジュールの為、帰路の搭乗前にも摂取したところ、帰京後、いつも起こる足の**むくみが全く無い**ことに気付き、エコノミークラス症候群の予防にも効果があるのではないかと感じた。

●ジアレティア (Dialetheia) とは、ギリシャ語で「lethe (忘却)」に反する「非忘却、記憶の恒久化」を意味しています。



- 名 称：プラズマローゲン含有加工食品
- 内容成分：鶏ムネ肉由来プラズマローゲン（丸大食品産）、ルンブルクスルベルス、フェルラ酸、イチョウ葉エキス、ビタミンB類
- 内 要 量：60粒（1日4粒目安 15日分/1箱）

